

講義コード	25468033
担当者	井 口 泰 教 授
研究題目	東アジアの経済連携とその社会的側面

あなたも井口ゼミに入り、経済学を活かし、経営・法律、国際関係や社会問題にも視野を広げ、アジアや世界で活躍する自分へと成長しませんか。本ゼミの目的は、あなたが、世界を自分の故郷とし (the world is you home)、情熱を持って取り組める課題を発見 (find your passion) できるようにすることです。このため、多様な国際的活動を企画し、多様な協力関係を構いましょう。世界情勢はあまりに急速に変化していますので、いかなる理論や知識も、新たな時代に適った新たな適用方法を見出さねばなりません。

(1) 研究内容

本ゼミは、韓国・中国の大学 (延世大学と 10 回以上、中国人民大学と 2 回、浙江大学と 2 回) との定期的交流・協力を行いました。第 1 に、先進国が築いてきた世界経済体制を発展させて、成長する新興国との共通基盤となる通商・投資及び人の移動のルール作りを探求します。第 2 に、東アジア (日中韓と東南アジアやインドを含む) やアジア・太平洋における地域経済統合の進め方を議論し、それが企業戦略に与える影響を研究し、日本経済の新たな発展の進路を模索します。第 3 に、グローバル経済のなかで、各国で経済格差が拡大していることを問題視し、社会問題の発生メカニズムの解明と対策の立案に、特に注意を払います。特に、若年失業・無業、家族形成、地域経済の発展及び生活環境の問題を重視します。

(2) ゼミの運営

2 年生のゼミでは、①グローバル経済のメカニズムとその社会的側面に関する基礎的及び専門的知識を身に付けて活用する、②英語を勉強するのではなく、英語を使って情報を集め、事実を正確に表現する、③明確な根拠に基づき論理的な提案を行える能力を伸ばすことを目指します。これらは、3 年生以降に、海外の大学や、日本学生政策会議 (ISFJ) を通じた日本の主要な大学との交流を行う基礎となります。

(3) 選考基準等

本ゼミに参加する方は、井口ゼミ志望票 (事務室又は LUNA 経由で入手可能) に書かれた項目についてしっかり考えて記入し、提出してください。①あなたの東アジアや欧米・日本への問題関心、②井口教授の研究内容・内外での活動への関心、③井口ゼミに入りたいと思った動機・理由、④学内外であなたがエネルギーを注いでいる活動、⑤あなたが、自分自身について優れていると思う点、⑥あなたがゼミで貢献できること、⑦外国語への関心・能力や海外経験などを踏まえ、最終的には、過去にとらわれることなく、将来に挑戦する勇氣・意欲と積極性のある方に、井口ゼミに入っていただきたいと考えています。

井口個人のウェブサイトは右を参照。 <http://homepage3.nifty.com/iguchi-kwansei/>

最新の研究業績データベースは右を検索。 <http://www.kwansei.info/src/>

ご質問がある場合は、右のアドレスへお問い合わせください。 iguchi@kwansei.ac.jp

また、オフィスアワーを金曜 5 時間目に、第二教授研究館 330 号室で実施していますので、直接会って話をすることを希望される方は、是非、お出でください。お待ちしております。

受け入れ条件		志望票の提出を踏まえて面接を行い、選考基準を満たす方を受け入れます。
担当者のプロフィール	専攻	労働経済学、国際経済学 (特にサービス貿易)、Migration Study (人の移動の研究)
	現在の研究テーマ	グローバル化又は地域経済統合が雇用・労働市場や人口動態に及ぼす影響
	所属学会	日本経済学会、移民政策学会 (会長)、社会政策学会、日本労使関係研究協会、東アジア共同体評議会